

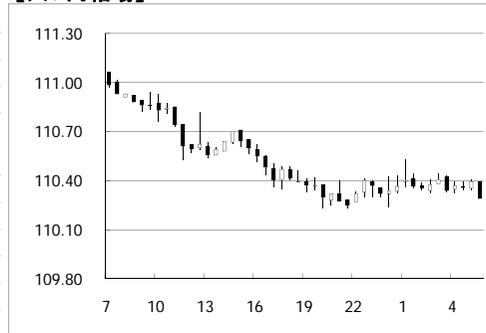
みずほCustomer Desk Report 2019/01/04号(As of 2018/12/28)

【昨日の市況概要】

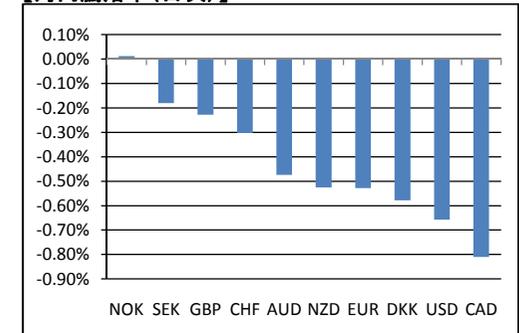
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.91
TKY 9:00AM	110.86	1.1431	126.79	1.2644	0.7035
SYD-NY High	111.01	1.1472	127.00	1.2708	0.7068
SYD-NY Low	110.15	1.1424	126.16	1.2637	0.7027
NY 5:00 PM	110.31	1.1441	126.16	1.2700	0.7038
NY DOW	23,062.40	▲ 76.42	日本2年債	-0.1400	▲ 2.00bp
NASDAQ	6,584.52	5.03	日本10年債	0.0000	▲ 2.00bp
S&P	2,485.74	▲ 3.09	米国2年債	2.5172	▲ 4.73bp
日経平均	20,014.77	▲ 62.85	米国5年債	2.5539	▲ 6.53bp
TOPIX	1,494.09	▲ 7.54	米国10年債	2.7155	▲ 5.74bp
シカゴ日経先物	19,915	75	独10年債	0.2325	0.90bp
ロンドンFT	6,733.97	149.29	英10年債	1.2655	▲ 3.85bp
DAX	10,558.96	177.45	豪10年債	2.3570	▲ 1.95bp
ハンセン指数	25,504.20	25.32	USDJPY 1M Vol	8.42	0.06%
上海総合	2,493.896	10.81	USDJPY 3M Vol	8.50	0.13%
NY金	1,283.00	1.90	USDJPY 6M Vol	8.54	0.13%
WTI	45.33	0.72	USDJPY 1M 25RR	-1.95	Yen Call Over
CRB指数	170.97	0.48	EURJPY 3M Vol	9.36	0.08%
ドルインデックス	96.40	▲ 0.08	EURJPY 6M Vol	9.52	▲ 0.00%

国際為替部 為替営業第二チーム

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



【ポンド相場】



【豪ドル相場】



東京	東京時間のドル円は110.86レベルでオープン。午前中は、日経平均株価が安く寄り付いた後も反発の勢いが弱く、ドル円も上値重く推移。中国が米国化学製品に反ダンピング関税を適用するとのHLが流れると、米中対立懸念が再燃しドル円は110円台半ばまで下落。その後はもみ合い、110.60レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.60レベルでオープン。オープン後小幅上昇したものの、その後は終始下落基調で推移。一時110.23まで売られ、110.33レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1458レベルでオープン。朝方公表されたスペイン3QのGDPが市場予想対比下振れると景気後退懸念からユーロは売られる展開に、一時1.1432まで低下した。1.1452レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	ドル円は110.33レベルでNYオープン。午前中に発表された米11月中古住宅販売契約指数は予想を下回ったが、ドル円の反応は限定的だった。その後、110.52まで上昇する場面も見られたが、午後は週末及び新年年始の休暇の前に積極的な取引が控えられる中、株式市場の下落と共に110.15まで下落し、110.31レベルでクロス。一方、ユーロドルは1.1452レベルでNYオープン。朝方は発表された独12月CPI(速報値)が予想を下回り、1.1440まで下落するが、その後ユーロが買い戻され1.1469まで反発。しかし、新規のユーロ買いの材料が見当たらない中、上値は重く、次第に1.1431まで安値を更新。午後は安値1.1424をつけるも週末を控え、1.1440近辺で方向感なく推移し、1.1441レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

